



AWSアカウント管理のベストプラクティス

シンプルで直感的なウェブベースのユーザーインターフェイスを使用して、AWSアカウントを管理します。規範的な方法、及びAWSの導入を加速するためのガイダンスとベストプラクティスを見つけてください。

本資料でご紹介するベストプラクティス

- ✓ アカウントの作成
- ✓ アカウントの保護
- ✓ コスト管理
- ✓ 適切なサポートを得る方法

アカウントの作成

- ✓ まずは[アカウント作成手順](#)をご確認ください。
- ✓ サインインIDとしても使用するルートユーザーのEメールアドレスには、企業の配布グループメールアドレスを設定することもできます。
- ✓ 重要な通知をお知らせさせていただくこともありますので、メールアドレスは必ず受信できるものを使用しましょう。
- ✓ テキストメッセージ (SMS) または音声電話でアカウントを認証しましょう。
- ✓ 請求、操作、セキュリティに関する[代替の連絡先を設定](#)することで、ルートユーザーのEメールとは別のメールアドレスで通知を受け取ることができます。
- ✓ 各アカウントは独立していますので、別アカウントに関連する情報はお知らせできないことにご注意ください。
- ✓ アカウントにアクセスできなくなった場合や、MFAの登録解除の際のご本人様確認に使用する可能性があるため、メールアドレスや電話番号などの[登録情報に変更があった際は必ず更新](#)しましょう。

アカウントの保護

このコンテンツは公開から3年以上経過しており内容が古い可能性があり、最新情報については[サービス別資料](#)もしくはサービスのドキュメントをご確認ください。

- ✓ 大きな権限を持つユーザーのサインインには、[多要素認証\(MFA\)を設定](#)しましょう。
- ✓ ルートユーザーを極力使用せず、代わりにIAMユーザーを使用しましょう。(IAMの[ベストプラクティス](#)参照)
- ✓ IAM ユーザーへのアクセス許可を割り当てるためにグループを使用し、最小権限を付与するようにしましょう。

コスト管理

- ✓ お支払い通貨を[日本円に設定](#)することができます。
- ✓ AWS Organizationsの一機能である[一括請求](#)を活用することで支払いを簡素化でき、さらにボリューム割引の恩恵を受けられる条件を満たしやすくなります。
- ✓ コストと使用状況を表示分析できるコストエクスプローラーは無料で利用できます。ぜひ[有効化](#)しましょう。
- ✓ [請求アラート](#)、[AWS Budgets\(予算\)](#)を設定しレポートを自動化することで、より良くコストをモニタリングできます。
- ✓ 効果的なコスト配分のために[タグを有効化](#)しましょう。
- ✓ 請求書PDFを[メールで受け取る](#)こともできます。

適切なサポートを得る

- ✓ 全てのアカウントは無料のベーシックサポートが付帯しており、カスタマーサービスに料金やアカウントに関する問い合わせをすることができます。(平日9時~18時営業)
- ✓ 技術サポートを必要とする際は、ニーズに合った[有償サポートプラン](#)に加入しましょう。
- ✓ サポートプランはAWSアカウント毎にご加入いただく必要があります。
- ✓ 技術サポートをご利用の際は[ガイドライン](#)を有効にご活用ください。